



News Release

オルガノ株式会社 〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8
問合せ先 開発センター 排水・薬品グループ
経営統括本部 経営企画部
Eメール：info@organo.co.jp

長谷部 TEL.042-702-7829
竹井 TEL.03-5635-5111

2016年7月8日

「グラニューールを利用した高速窒素排水処理システム」が (公社)日本水環境学会技術賞を受賞しました

当社が開発・販売している「グラニューールを利用した高速窒素排水処理システム」(以下、本システム)が、平成28年度公益社団法人日本水環境学会技術賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

半導体工場や化学工場などから排出されるアンモニア含有排水の処理には、従来より生物処理が多く用いられていますが、一般的な生物処理では硝化細菌の働きによりアンモニア性窒素を硝酸や亜硝酸性窒素に酸化(硝化工程)した後に、脱窒細菌で窒素ガスに還元(脱窒工程)する硝化脱窒法が採用されています。このうち硝化工程は、一般的なBOD処理等と比較して反応速度が遅く、これにより処理設備が非常に大きくなるとともに導入費用が高いという課題があります。

本システムは、窒素含有排水の処理に関与する微生物に特殊な条件を与えることにより、沈降速度に優れるグラニューール*とすることで、反応槽内の微生物濃度を飛躍的に上昇させて高速処理を可能としたものであるという特徴が評価され、本表彰に至ったものであります。

当社は、今後も排水処理に関わる先進的な技術の開発に努め、環境負荷の低減に貢献してまいります。

※ グラニューールとは、微生物が自己造粒作用により形成した粒状体です。

各種窒素処理システムの比較例

	硝化速度	脱窒速度
活性汚泥法	1	1
担体法	1.5~2.5	1.5~2.5
グラニューール法(本法)	4~5	4~5

※速度は活性汚泥法を1とした場合の比較



授賞式の模様

(2016年6月8日 於 品川区立総合区民会館(通称:きゅりあん))

※ 日本水環境学会技術賞について

水環境に関する調査研究又は水環境技術に関して顕著な功績をなした個人または団体に贈られるもので、昭和62年より行なわれている表彰制度です。

以 上